

## 自然再生活動の取組

### ○侵入竹刈出しイベントの実施

本年2月5日に一般参加者34名(まち協委員4名参加)にて丘陵地区内の竹伐採活動を行いました。その伐採した竹は、岸和田丘陵地区まちづくり協議会から本町まちづくりを考える会へ引き継がれ、3月2日に開催されたイベント「食の宴」 燈城に活用されました。



### ○民間企業との連携による竹林整理

大阪府のアドプロフォレスト制度を活用し、民間企業のCSR活動の場として、丘陵地区の自然活用エリアを選んでいただくこととなり、民間企業による竹林整理が始まります。今後も参画企業の拡大が予想されます。

#### 【現在の参加企業】

- ◆株式会社カナエ(大阪市中央区/包装関連業) 3月24日調印
- ◆大阪信用金庫(大阪市天王寺区/金融業) 3月25日調印

## 今後の取組

まちづくり協議会は岸和田市と連携し、「岸和田GreenVillage構想」を推進します。この取組は、丘陵地区のまちづくりにおいて、キラリと光る仕組みを導入し、「農」・「自然」を活かし、“あふれる魅力”と“みなぎる活力”の創造を目指し7つのプロジェクトを進めていきます。



岸和田丘陵地区まちづくり協議会新聞

発行：岸和田丘陵地区まちづくり協議会

代表発行人：岸和田丘陵地区まちづくり協議会会長 角野久義

## 昨年度のまちづくり協議会の取組

### 1. まちづくり初動期活動サポート助成金活動

本協議会では、公益財団法人大阪府都市整備推進センターの助成金を活用し、都市、農、自然が調和融合するまちを実現させるため、「岸和田丘陵地区まちづくりを楽しむヒント集」の策定に着手し、素案を取りまとめました。今後、総会への提出を目指します。

また、まち全体の魅力(資産価値)の向上を得ることを目的に、目指すまちをイメージ映像化し、広く情報発信を行っていく予定です。

### 2. 森林・山村多面的機能発揮対策交付金活動

地域住民が行う森づくり・森林資源活用に対する林野庁の助成金を活用し、荒廃竹林の整備に着手しました。今後も引き続き、地区内の整理伐を行い、里山再生を目指した植樹等も行っていきます。

- 竹伐採イベントの開催(2/5実施)
- タケノコ掘イベントの開催(4/27予定)

### 3. 運営委員会の取組

平成25年度通常総会后、計5回の運営委員会を実施し、上記のまちの実現に向けた様々な検討を重ねてきました。

- ◆第1回 運営委員会  
平成25年7月28日開催
- ◆第2回 運営委員会  
平成25年9月7日開催
- ◆第3回 運営委員会  
平成25年11月16日開催
- ◆第4回 運営委員会  
平成26年2月1日開催
- ◆第5回 運営委員会  
平成26年3月8日開催



【パンフレット(案)】



【運営委員会の様子】

# 都市整備の取組

## ○各種手続きの完了

市街化区域への編入などの都市計画手続きが完了し、平成26年3月25日(火)に計画決定されました。また、3月30日(日)に開催した準備組合総会において、全て議案について原案通りご承認を頂き、翌日3月31日(月)に組合設立認可申請書を岸和田市長へ提出いたしました。



【総会の様子】



【市長へ認可申請書を提出】

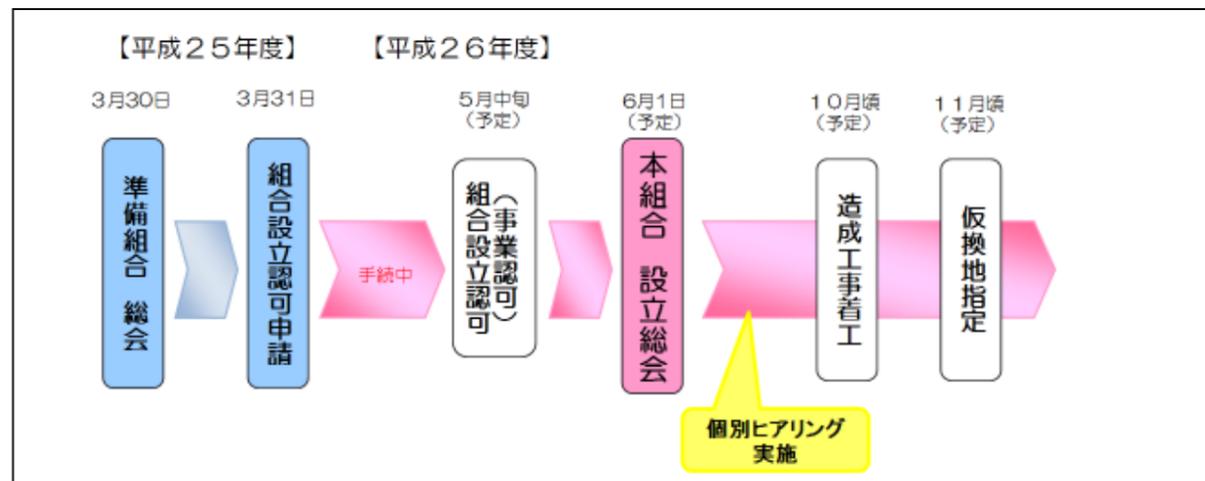
## ○業務代行者の選定について

本地区では、民間事業者のノウハウや資金力等を活用して、より効率的に確実に事業推進するため、「業務代行方式」を導入する方針です。これは公募により事業提案を求め、最も適切な民間事業者を選定するものです。

平成26年3月より募集を開始し、「(株)竹中土木 大阪本店」より応募登録を頂きました。今後、選定委員会を経て、最終的には6月予定の本組合設立総会において承認された後に「業務代行者」が決定されます。

## ○今後の予定

- ・平成26年5月岸和田市丘陵土地区画整理組合設立認可予定
- ・平成26年6月1日(日曜)岸和田市丘陵土地区画整理組合設立総会予定



# 農整備の取組

## ○府営土地改良事業・岸和田丘陵土地改良区設立認可

平成26年3月11日大阪府営土地改良事業計画が決定されました。また、同年3月14日付にて市内で3団体目と「岸和田丘陵土地改良区」の設立が認可されました。今後、工事着手に向けた取組みが本格化するとともに、岸和田丘陵土地改良区設立総会が開催される予定となっています。



【大阪府へ認可申請する様子】

## ○農業振興への取組

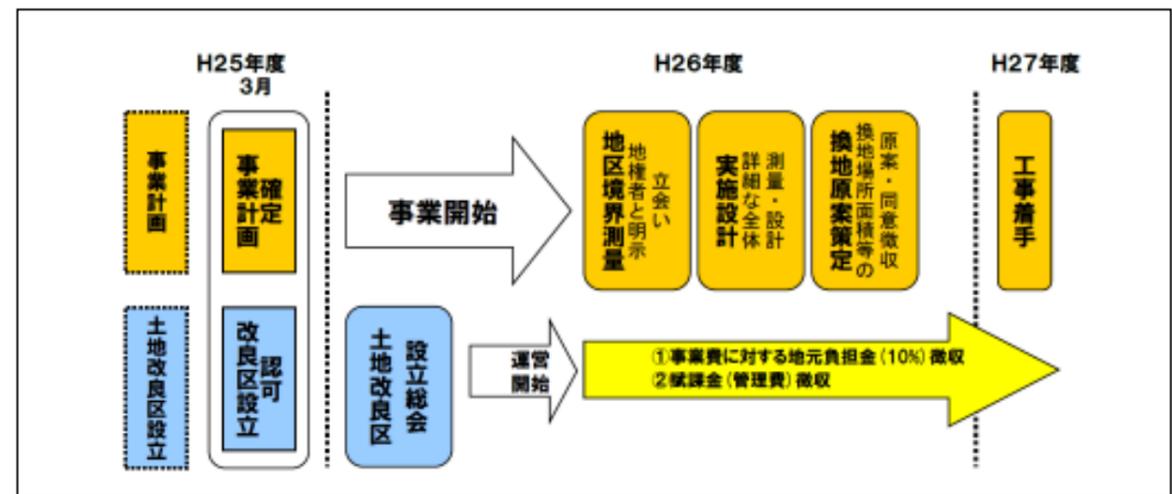
### ①「岸和田丘陵地区農業参入エントリー制度」の創設

岸和田丘陵地区農業参入エントリー制度は、将来丘陵地区で、農業参入、規模拡大を検討の皆さんに、随時、最新情報をお届けするとともに、皆さんのニーズを今後の取り組みに反映する登録制度です。また、農業参入、規模拡大に向けても様々なサポートを行います。(ご興味ある方は農林水産課丘陵地区農整備担当までお問い合わせください)

- ②いちじくの生産者拡大に取り組んでいます。ぜひ、ご検討下さい。
- ③岸和田生まれのニンジン「彩誉」(岸和田でニンジンの種をつくっています)のPR活動をしています。
- ④岸和田市とハウス食品(株)は、「農」、「食」、「自然」の分野での連携を図ることとし、彩誉のPRや料理教室を開始しました。



## ○今後の予定



※竹パウダーを活用することで、果樹や野菜の糖度があがったり、収穫が増すなどの事例があります。今年度、竹パウダーを使用し農産物の品質向上の実証実験を行う予定です。ご興味のある方は、農林水産課丘陵地区農整備担当までお問い合わせください。